



La-Class

遠鉄の介護サービス

ラクラスのスクーリングカリキュラム

講義の時間
実技の時間
まとめ

1・2日目

- ・開講式
- ・オリエンテーション
- ・職務・介護・福祉サービスの理解
- ・介護施設を見学(実習)
- ・介護保険制度

はじめに介護職の仕事内容や介護保険の仕組みについて学びます。実際に介護施設内の見学をすることで介護職のイメージをつかむことができます。

3・4日目

- ・コミュニケーション技術
- ・老化・障害・認知症について
- ・家族の心理

ご利用者様と接するために必要なコミュニケーション技術・ご利用者様の身に起こる体の変化・障害や認知症についての知識、またご利用者様を身近で支えるご家族への理解を深めます。

5・6日目

- ・介護に関する基礎的理解(こころ・からだの仕組み)
- ・生活と家事

介護技術を習得するために介護に関する基礎的な知識を学びます。「生活と家事」の講義では、住み慣れた自宅での生活を支えるための知識を学びます。

7・8日目

- ・居住環境の整備
- ・排泄・身支度に関する介助方法(講義)
- ・移動や移乗に関する介助方法(実技)

車イスなどの福祉用具の種類や扱い方、麻痺のある方の起こし方や車イスの座り方、杖の使い方など、ご利用者様が安心して動くことのできるための技術を学びます。

9・10日目

- ・食事・睡眠・入浴に関する介助方法(講義)
- ・排泄・身支度に関する介助方法(実技)

麻痺のある方の着替えのお手伝い方法や寝たままでの着替え方法、ポータブルトイレの使い方や、排泄の介助方法、オムツやリハビリパンツの当て方などを学びます。

11・12日目

- ・食事・睡眠・入浴に関する介助方法(実技)
- ・終末期における介護

寝たままでも安全にお食事をしていただくための方法や、目の見えない方が歯磨きをする時のお手伝い方法、安眠のための環境づくりや介助方法を学びます。

13・14日目

- ・介護過程の理解
- ・総合生活支援技術演習

これまでに学んだことを踏まえて、具体的な事例をもとにグループワークを行います。ご利用者様を適切に支援するために「問題点の把握」→「援助を行うための計画作成」→「援助の実施」→「生活の見守り」→「評価・修正」の一連について理解を深めます。

15日目

- ・振り返り
- ・就業への備えと研修終了後の継続的な研修
- ・修了評価筆記試験
- ・閉講式

15日間の研修内容を再確認し、不安なく実際の介護に臨めるようサポートします。初任者研修の資格取得者として必要な様々な心構えや、今後のキャリアアップに必要な継続的な研修についての理解を深めます。

お問い合わせ・資料請求
受講申込はこちら



053-463-2017

受付時間: 8:30~17:30
FAX: 053-463-2008